

2025年度 高校バスケットボール部の指導方針について

2025年5月作成

1 指導体制

顧問 1名
外部コーチ 1名
その他()

2 年間目標

- ・3回戦突破し、シード権を勝ち取る。
- ・基礎体力・筋力をつけて、走って勝てるチームをつくる

3 指導方針

- ①常に感謝の気持ちを持って活動する
- ②バスケットボールを通じて、ルール・マナーを学び、コミュニケーション能力を高め、向上していくチームづくり
- ③お互いを尊重し、学年関係なく皆で気配りの出来る人間になる
- ④全員バスケットボール(スタッフ含めて)

4 指導内容・方法

- ①短い時間を有効に使う(時間を無駄にしない)
- ②出来ないことにも積極的にチャレンジしていく環境作り
- ③文武両道(日常生活がプレイに影響する)
- ④何事にも全力で取り組む(失敗を恐れない)
- ⑤自分たちで解決方法を見つけて行動する(ミスは必ず取り返し、そのままにしない)

5 主な年間計画

学期	月	活動内容
1 学 期	7	総体予選大会後、代替わりし、新チームとなってからは基礎基本、筋力トレーニング、体力づくりをおこなう。 暑さに対する対処、疾病・怪我の予防・知識・処置の理解
	8	合宿は行わない。練習試合などを多く組んで実践経験を積む。 夏季大会 大会に向けての練習・練習試合
2 学 期	9	支部大会(9支部交流大会) 文化祭での部内紅白試合 新人大会に向けての練習・練習試合
	10	
3 学 期	11	新人大会(新チームでの初めての公式大会) 練習・練習試合
	12	体育館・部室等大掃除
3 学 期	1	
	2	中野区大会 運営及び会場校等を担当 新ルールの理解とそれに伴う戦術・練習
	3	春季大会に向けて練習・練習試合 女子美との交流戦

合宿や遠征など宿泊を伴う活動については、必ず記載する。